

科目コード	N218
授業科目名	看護倫理学
授業科目名(英文)	Nursing Ethics
講義室等	1102
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-5、△看CP-9
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	立石 和子
授業の概要	看護者の倫理綱領や看護の倫理的実践の基準・倫理的概念について学ぶ。倫理的感受性や道徳的推論を高め、看護の場において生じる倫理的問題について意思決定・看護実践ができる基礎的能力を身につけるよう学修する。さらに倫理的視点を明確にするためにグループワークでディスカッションを深める。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 看護倫理の定義や歴史、看護倫理の原則、アドボカシーやケアリングなど看護倫理における重要な概念を説明できる。 2. 専門職としての社会的・倫理的責任について考え、「看護職の倫理綱領」を基に倫理的行動基準について説明できる。 3. 倫理的な問題にどのようにアプローチしていくか、倫理的意思決定のための具体的方法について事例を用いて検討できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	筆記試験(70%)、課題レポート(20%)、グループ発表(10%)を総合して60点以上を合格とする。
教科書	系統看護学講座 別巻 看護倫理第2版 宮坂道夫他著 医学書院 2018年 978-4-260-03445-6
参考書	適宜紹介する
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R6.10.3	木	I	看護倫理の基礎・歴史的推移と学ぶ意義・歴史	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書序章、p8～40、p96～102の精読				
				復習 復習と課題を行い単元目標達成状況を確認する				
2	R6.10.10	木	I	倫理学問題への分析方法、基礎看護学実習IIを振り返る	グループワーク	立石 和子		
				予習 第8章を読んでくる				
				復習 レポート作成				
3	R6.10.17	木	I	看護倫理の原則、倫理綱領	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書p103～134の精読				
				復習 復習と課題を行い単元目標達成状況を確認する				
4	R6.10.24	木	I	看護実践上の倫理的概念(アドボカシー・責務・ケアリング)	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書p106～118の精読				
				復習 復習と課題を行い単元目標達成状況を確認する				
5	R6.10.31	木	I	看護者専門職の倫理	講義・グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書p120～136の精読				
				復習 復習と課題を行い単元目標達成状況を確認する				
6	R6.11.7	木	I	倫理的問題へのアプローチ	グループワーク	立石 和子		
				予習 教科書p138～162の精読				
				復習 復習と課題を行い単元目標達成状況を確認する				
7	R6.11.21	木	I	事例分析	グループワーク	立石 和子		
				予習 配付資料の精読				
				復習 レポート作成				
8	R6.11.28	木	I	薬害問題の被害者の声を聞く(はばたき事業団)	講義	立石 和子		
				予習 「薬害問題の被害者の声を聞く」の準備				
				復習 レポート作成				
						非常勤講師	2	